

各位

公益財団法人テクノエイド協会  
常務理事 黒岩 嘉 弘



## 障害者自立支援機器 「ニーズ・シーズマッチング交流会2023」開催のご案内

平素より、当協会の事業実施につきましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、障害当事者のニーズを的確に捉えた支援機器開発の機会を創出すべく「ニーズ・シーズマッチング交流会2023」を開催することといたしました。

本交流会では、障害者と企業・研究者、研究開発支援機関等が一堂に会し、支援機器の開発を行う企業等が試作機の展示を行い、支援機器の体験や交流を通じて、良質な機器の研究開発及び実用化を推進するとともに、新規参入等を促すこと等を目的としています。

今年度は、大阪及び東京での会場開催とともに、オンラインによる開発企業及び支援機器の紹介動画の発信や、掲示板等を使用した意見交換の実施といったWeb開催を行い、基調講演、特別講演等の併催イベントも企画しております。

多くの皆様には是非ご来場いただきますとともに、地域の関係者様に対するご周知を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 記

#### 【Web開催】

○日 時：令和5年10月1日（日）～令和6年1月31日（水）

○場 所：テクノエイド協会ホームページ Web 交流プラットフォーム内

#### 【大阪会場】

○日 時：令和5年11月27日（月）～29日（水）

初日13：00～17：00／9：00～17：00（最終日のみ16：00）

○場 所：OMM 2階展示Aホール

#### 【東京会場】

○日 時：令和5年12月12日（火）～14日（木）

初日13：00～17：00／9：00～17：00（最終日のみ16：00）

○場 所：東京都産業貿易センター浜松町館 5F 展示室

※各会場「入場無料」、「入退場自由」。

※会場では手話通訳、要約筆記（ノートテイク）、失語症意思疎通支援者が常駐しています。

また、講演時にはUDトークによる字幕配信、手話通訳が入ります。

専用ホームページ（Web 交流プラットフォーム）

<https://www.techno-aids.or.jp/2023koryukai/web/hall/cms/>



本件に関するお問い合わせ

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 担当者：宇田川・香川・五島  
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階

TEL：03-3266-6883 FAX：03-3266-6885

E-mail：[shogai-kiki2@techno-aids.or.jp](mailto:shogai-kiki2@techno-aids.or.jp)

# ニーズ・シーズマッチング

## 交流会 2023

入退場自由  
入場無料

作る人と使う人の交流会

みんなで考えよう！

ニーズ・シーズマッチング交流会とは？

障害当事者の思いや要望をよりの確にとらえた支援機器の開発に繋げるため、支援機器の障害当事者（ニーズ側）と支援機器の開発者（シーズ側）が自由に意見交換を行う場です。



Web開催

令和5年10月1日（日）～令和6年1月31日（水） 92者 出展予定  
テクノエイド協会Web交流プラットフォーム内



大阪会場

令和5年11月27日（月）・28日（火）・29日（水） 53者 出展予定  
開催時刻：初日13:00-17:00 / 9:00-17:00（最終日のみ16:00）  
OMM（2階展示Aホール）



東京会場

令和5年12月12日（火）・13日（水）・14日（木） 76者 出展予定  
開催時刻：初日13:00-17:00 / 9:00-17:00（最終日のみ16:00）  
東京都立産業貿易センター浜松町館（5階展示室）



### Web開催イベント内容

Web上による開発企業及び支援機器の紹介動画の発信、掲示板やオンラインによる意見交換の実施

### 大阪・東京開催イベント内容

支援機器の展示・相談、デモンストレーション、意見交換の実施

### 併催イベント内容

- 基調講演
- 開発支援機関による助成金の事業の取り組みについて
- 地域交流会（ATA サテライト）の成果発表
- 支援機器の活用に関する講演
- 令和5年度 障害者自立支援機器等開発促進事業 成果報告 他



★会場では、手話通訳、要約筆記（ノートテイク）、失語症意思疎通支援者が常駐しています。

ニーズ側 障害者、家族、在宅・施設等の介護職員、医療・福祉従事者 等

シーズ側 開発メーカー、産業振興団体、行政、新規参入を検討する企業・研究者、大学関係者、研究機関 等

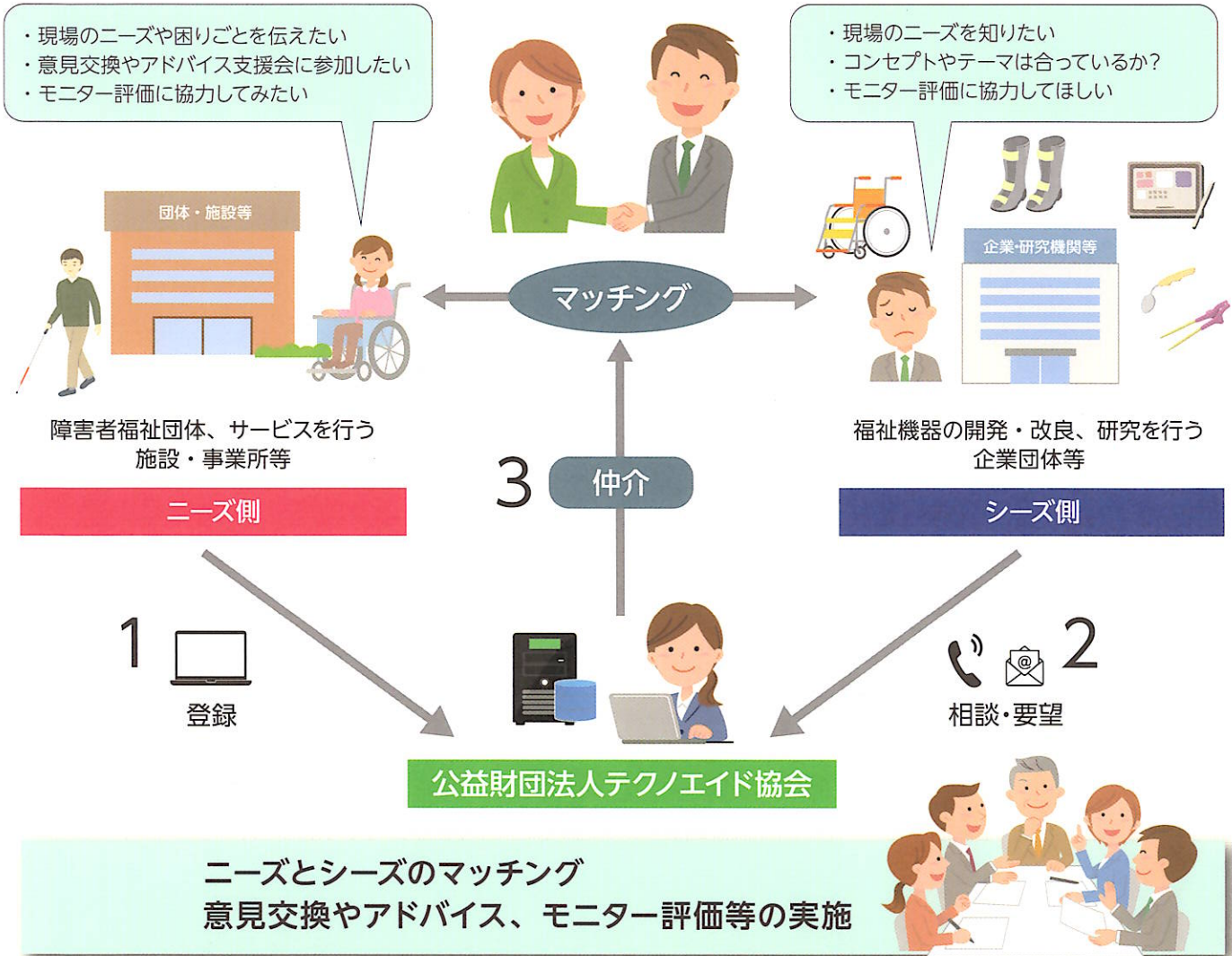


# 障害者自立支援機器の開発、改良に係る 意見交換やアドバイス、モニター評価等 にご協力いただける団体・施設等を募集します!

WEBで  
検索

テクノエイド協会 ニーズ・シーズマッチング強化事業 2023

モニター評価機関等の募集 を選択



## 募集する施設・機関等

- 障害福祉関係の団体（支援団体や家族会を含む）
- 障害福祉サービスを行う施設・事業所等（就労支援を含む）
- 病院・リハビリテーションセンター等
- 障害者福祉サービスを所管する行政（都道府県や市町村等）
- その他、支援機器の開発や評価等にご協力いただける機関等

## マッチングから意見交換等の流れ

- ①シーズ側の要望を当協会にて受付、登録しているニーズ側へメール配信します。
- ②ニーズ側の希望により、シーズ側と意見交換等を行います。
- ③ニーズ側とシーズ側の意見交換やアドバイス、モニター評価の際には、可能な限り当協会も参加いたします。
- ④マッチングの状況は協会のホームページから確認できます。



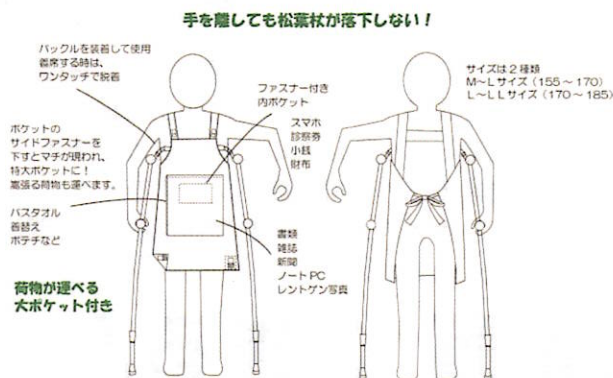
# 福祉機器コンテスト2023 受賞作品紹介



## 松葉杖サポートエプロン 「ツエプロン」

機器開発部門

松ノ助 角住 由美氏



「ツエプロン」は松葉杖をサポートするエプロンです。胸当てエプロンに多数のバックルと大きなポケットがついており、付属のベルトを松葉杖に装着して、ベルトとエプロンを連結して使用します。使用ターゲットは、足以外は健康な人（中学生～65才位）です。学校・仕事・家庭において、人に頼ってばかりの生活や長期休養などが続くと、心の面でも社会復帰しづらくなる事もあります。「ツエプロン」を使用すれば、松葉杖を使用していても、不自由なく療養生活が送れるようになります。



## スマートフットレスト

有限会社ハーティー・メッセージ 敷地 雄一氏

機器開発部門



車椅子のフットサポートのプレート部分を左右で分割し、スプリングとPEライン（超高分子量ポリエチレン）を用いることで、フットサポートの開閉操作を容易にしました。これにより、開閉操作に介助を必要としていた方が自立できる可能性があります。また、介助者はプレートに触れることなく、非接触で操作可能となります。



## COLORS®

株式会社カラース 福祉用具事業部 鈴木 健介氏

機器開発部門



前輪キャスターを固定した6輪機構となっており、前輪を固定したことで軽微な力で直進走行ができると共に、踏切横断の際にも溝にはまらず走行することが可能。また、ハンドルにわずかに荷重をかけることで、後輪での方向転換が実現。

主催 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会  
 後援 厚生労働省 経済産業省 公益財団法人テクノエイド協会 公益社団法人日本理学療法士協会 公益社団法人日本生体医工学協会  
 一般社団法人日本義肢装具学会 一般社団法人日本作業療法士協会 一般社団法人日本福祉用具・生活支援用具協会  
 一般社団法人日本生活支援工学会 一般社団法人日本福祉のまちづくり学会 一般社団法人日本車椅子シーティング協会  
 一般社団法人日本人間工学学会 特定非営利活動法人バイオフィリアリハビリテーション学会  
 特別協賛 フランスベッド株式会社  
 協賛 株式会社 有園製作所 株式会社 ケーブ 日本3Dプリンター株式会社 株式会社フロンティア



一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

<https://www.resja.or.jp/contest/>

# 福祉機器コンテスト2023 受賞作品紹介

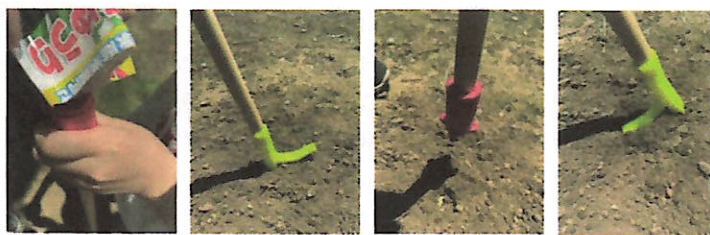


学生部門

## もけもけ君5号 ~立ったまま種まきができる自助具~

茨城県立医療大学 作業療法学科

濱田大暉氏 岩見琳氏 原楓氏 中谷蘭氏



「もけもけ君5号」には次の3つの特徴があり、  
①穴を掘る、②種をまく、③土を被せる、これらの  
工程をしゃがみ込むことなく立ったまま行えます。  
自助具のパーツは3Dプリンタでデザインをしたこ  
とで、サイズや角度等を最適なものに調整しました。



学生部門

## おでかけ学習装置 にぎるん

国際医療福祉大学 小田原保健医療学部 作業療法学科

池田怜生氏 岩崎翔悟氏 長志保氏 出口弦舞氏



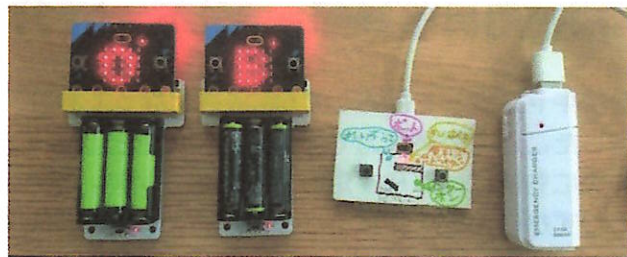
初心者が車いす移送介助の際に注意する点を学習できる車いすに  
取り外し可能な機器と学習方法のプログラムである。車いすを押  
してもらった乗車者が、急なスピード変化・坂や段差・曲がり角な  
どで「怖い」と感じた時に機器付属スイッチを握りしめることで、  
声など出さずともその気持ちを後方の車いす介助者に音や光で伝  
えることができる機器を用いている。



学生部門

## micro耳it

岡山市立 江西小学校 山下 桃子氏



microbitを使って耳の聞こえない人向けの補助具を  
制作しました。機能は以下の二つです。

- 家電の電子音を検出して、使用者に伝える機能。
- 音の代わりにコーヒーの香りで起こしてくれる目  
覚まし時計機能

主催 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会

後援 厚生労働省 経済産業省 公益財団法人テクノエイド協会 公益社団法人日本理学療法士協会 公益社団法人日本生体医工学協会  
一般社団法人日本義肢装具学会 一般社団法人日本作業療法士協会 一般社団法人日本福祉用具・生活支援用具協会  
一般社団法人日本生活支援工学協会 一般社団法人日本福祉のまちづくり学会 一般社団法人日本車椅子シーティング協会  
一般社団法人日本人間工学学会 特定非営利活動法人バイオフィリアリハビリテーション学会

特別協賛 フランスベッド株式会社

協賛 株式会社 有園製作所 株式会社 ケープ 日本3Dプリンター株式会社 株式会社フロンティア



一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

<https://www.resja.or.jp/contest/>